

テーマ2 北海道観光の魅力UP

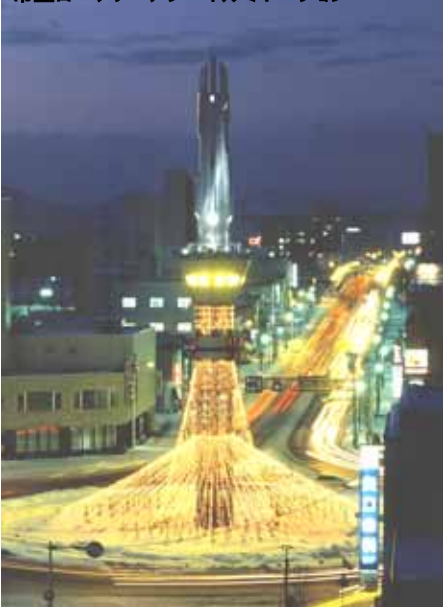
旭川街あかり計画 ～旭川夜景・新たな魅力の創出～

【背景】減少傾向にある都心部の空洞化を食い止め、旭川らしい都市美の創出を推進し、街の魅力を高める必要がある。

【ねらい】安全性の向上、演出の強化、美の創造、あかりの理解を広めることにより美しい夜間景観の形成を進め、旭川の寒い冬のイメージを一新します。

取組状況

常盤ロータリータワーイルミネーション



緑橋通並木イルミネーション



これまでの取り組み

平成7年度より旭川駅前から旭橋にかけての市内中心部にて旭川開発建設部・旭川市・旭川街あかり実行委員会により冬期間のイルミネーション電飾を実施

旭川開発建設部においては国道40号常盤ロータリータワーイルミネーションの設置・撤去を行う。

展開内容

夜の安全性を高める

道路照明の充実は、夜間の視認性の向上や防犯に役立ちます。また、門灯・玄関灯の点灯を奨励し、維持管理の強化も行います。

夜の演出を強化する

公共空間の照明の拡充と商店街照明の奨励などイルミネーションの導入を強化します。しかし、いやなあかり・明るすぎるあかりなどは抑制・取り去るなど整除します。

夜の美を創る

都心部のあかり演出、樹木の活用、ランドマーク建造物の照明など魅力ある夜間景観づくりを進めます。

あかりの理解を広める

ナイトウォッチングの開催やあかりイベントの充実を図り広く親んでもらえる景観づくりを行います。また、地域住民の方々の一層の理解を深めてもらうために、夜間景観賞の創設や夜景展望施設の整備も行います。

地元イベントを活用した開発事業の情報発信

～旭川冬まつり会場における「ぽかぽか村」から情報を発信します～

【背景】旭川冬まつり会場の休憩所内を有効に活用した情報発信

【ねらい】来場者の休憩所となる「ぽかぽか村」から、情報を発信し上川地域の観光及び地域振興を支援

実施状況



冬まつり会場において情報発信基地となる「ぽかぽか村」



展開内容

実施主体 旭川開発建設部、旭川冬まつり実行委員会
北海道開発局は旭川冬まつり実行委員会と連携し、来場者の休憩所となる「ぽかぽか村」を設置し、パネル展・ビデオ上映による開発事業の紹介を行うと共に、上川管内市町村のパンフレットコーナー、地場産品の展示販売コーナーを設け、旭川冬まつりを盛り上げます。

実施個所：石狩川左岸旭橋下流河川敷（旭橋河畔会場）

実施時期：平成18年2月8日～2月12日

開場時間：9:00～20:00

会場へのアクセス通路の確保及び、冬期河川空間の利用促進を目的に、河川堤防天端の除雪を行います。

北海道における、冬の周遊観光ルートの拠点として、上川地域の魅力を情報発信していきます。

これまでの取組みと成果

- ・平成9年度より継続して実施
- ・冬まつり期間中観光客総数894千人(H17)
- 「ぽかぽか村」来場者数35千人(H17)
- ・旭川冬まつり実行委員会